

光コラムズ 100メガバイト

ブロードバンド時代のインタラクティブコンテンツ

「サッカー日本代表、トルコに敗れて決勝トーナメント1回戦敗退」のおかげで、100メガ制作事務所の近くにあるラーメン屋が出している「トルコライス」はトルコの食べ物ではないということがわかってしまった今日この頃。やはりワールドカップはいろいろな教訓を日本に授けてくれました、という意味も込めて100メガバイトなコンテンツをとくご覧あれ！ ちなみに、チケット問題で有名になったパイロム三兄弟はメキシコ出身です！

今月の100メガバイト時事ニュース

マンガ：萩原 慶

お題：『パイロム三兄弟、禁じられた遊び』



いつまでたっても、つながらない電話にウェブサイト。ワールドカップのチケットをゲットするためにパソコンもしくは電話の前でやきもきしていた御仁は何人いたことやら。元はといえば、メキシコ出身の三兄弟が運営するパイロム社のチケット配送、管理システムが杜撰だったわけで……って、報道でもご存じのように印刷が間に合わなかったただけなんだって。杜撰とか言うレベルじゃないです！となると、わざわざ騒ぎを起こして楽しんでいた、とも思いたくなるのは私だけではないはず。

戦場からのラフライター、 通信筋線異常なし!

藤崎詩織はオレのモノ!

今月は、我々が滞在する後方基地で勃発した大紛争について、その詳細を説明しよう。これは、人類史上でもっとも醜く、悲しい争いだ。その頃、私を含めた日本人傭兵たちは1軒の家を借りていて、そこを拠点代わりにしていた。この発端は、今は亡き傭兵の1人が日本に帰国した際に買って来た「プレイステーション」だ。最初に流行ったゲームは『エース・コンバット』。さっきまで前線で戦っていたのに、後方に戻ってきたとたん仲間うちでドンパチ始める始末。飽きたら次は『戦闘国家』。とにかく、敵を撃滅しつくすまで、徹夜で戦争をしていたものです。もちろん「本当の戦争とゲームの戦争、どっちがリアルかわからなくなる」なんて、戦場を知らない気の利いた風の社会学者が

言うようなことはありませんので、あしからず。ゲームはあくまで娯楽。戦闘でささくれだちそうな精神状態を和らげる潤滑剤でしかないのだ。ただし、戦争ものばかりではそれだけでなく殺気立っている後方基地がますますイヤ～な雰囲気になるのは事実で、私は帰国の際にちょっとジャンルの違うゲームを購入することを決断。それが、あのギャルゲーの代表作『ときめきメモリアル』だったのだが、これがもてさらに後方基地が殺伐とするとは……。最初はみんな戦争をやりに来たような連中だから「アホさ」とバカにされながらも自分ひとりで行っていたのだが、これが結構おもしろい。見ているうちに傭兵連中はみんな興味を示しはじめ、コントローラーの奪い合いに。なんとといっても重

高部正樹(たかべ・まさき)
現役日本人傭兵。現在も各地を
転戦中。著書に『傭兵のお仕事』
(文芸者)、『傭兵の誇り』(小学館)
などがある。



高部氏『ときメモ』以外でもモテてるの図。と思いきや女性タレント陣にアクション指導をしたときのスナップだそうです。

隊という男社会では女性との出会いなんて滅多にない。そこにいわゆるナンパゲーム。最初から流行らない理由はなかったのだ。で、『ときメモ』パブルで、ついにプレイステは24時間フル稼働状態へ。傭兵の究極のアイドルはもちろん藤崎詩織なのだが、落とすのが難しく戦死者多数を出してしまい、違った意味で後方基地は殺伐としてきたのだ。そんななか、夜中の4時頃、突然「ヤッター～、ヤッター～」という叫び声。何かと思ってみな飛び起き

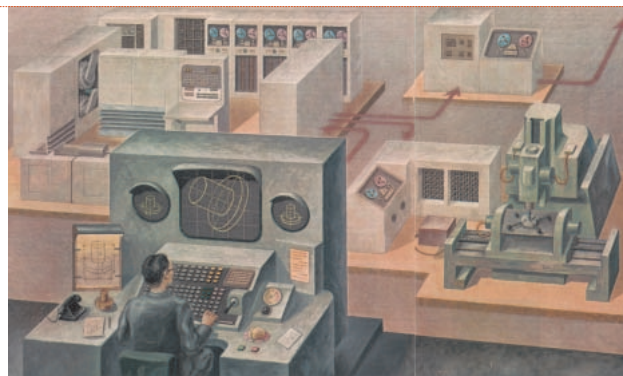
たら、テレビには藤崎詩織の告白の画面が。「やりましたよ～」と大喜びしているのは自分の後輩にあたる人間。もちろん、ヤツがセーブしようとする直前に電源を切ってやり、そこからは後方基地でのリアルな戦争に突入してしまった。先日、日本に帰ってきたら、なんだが現在はインターネット上でゲームをする時代だそうで、相手が本物の女の子で、オンライン版『ときメモ』をやりたいなあと思うのだが、それならテレクラで十分なのかな?

聖 咲奇の “劣るXストフューチャー”

3次元CAD誕生!! はここにアリ

ぐるぐると螺旋を描く時空の彼方から今月も引っ張り出してきた過去に夢見た未来の姿。初めて見たときは何度も年代を見直した。これは本当に1956年11月号の米フォーチュン誌に掲載された記事である。“発明をスピードアップする方法”と題された記事で、「夢のデザインマシン」が紹介されている。書いたのはマシンの開発者であるシカゴ大学のジョージ・ブライス博士。これは、どうみても3DCAD / CAM(ディスプレイ上で直接製品形状をつくり上げ、デザインするシステム)だ。当然、イラストは博士の指示によって描かれた予想図で、当時本当にシステムが存在したわけではないだろう。しかし記事を読むかぎり、単なる夢物語と言うわけでもないようだ。世界初のデジタル

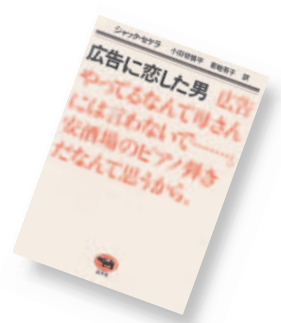
コンピュータがIBMによって開発されてから10年、技術的には3DCAD / CAMは可能なレベルの話だった。現に記事中で、IBMの技術者が自社の最新機種704型を使えば可能だと語っている。ところが、リアルな3DCGが大衆の前に姿を現したのは、この記事が掲載されてから20年後の76年、アメリカのSF映画『未来世界』だった。そこには、今もっとも多用されている3DCG特撮技術のミッシングリンクとも言うべきものが見える。このデザインマシンはインダストリアル側面ではかかえていないのだが、現実に存在しないものをモニター上に出現させるアイデアは、50年代に黄金時代を迎えたSF映画の影響を受けていると見えなくもない。そしてもう1つ、このマシンには、



1956年11月号の米フォーチュン誌に掲載された3DCAD/CAMシステムらしきもののイラスト。
今月の一句
『メガネくん キヨはやっぱり日本人?』

とんでもなく未来的な特徴があった。立体視による3D映像である。イラストの人物は東洋人っぽいが、そう見える理由の1つである眼鏡、これが実は立体眼鏡なのである。モニターが飛び出して見えているのだ。しかし、50年代当時の3D映画のような青赤セロファンではなく、現在の主流である偏光眼鏡である。偏光式立体映画が実用化したのが、70年代に入ってからであることを考えると、このブライス博士、映像技術の20年以上先を見通していたことになる。

聖 咲奇(ひじり・さき)
SF、ホラー、ファンタジー、レトロなどに
関することを職業にしている。アミューズ
メント総合学院の講師、大手ゲーム会社
の顧問なんかも仕事。いったい何者だ?



世田谷の古本屋はFBIの手先だ

我がオンライン古書店のトップページには、アクセス解析用のJava Scriptがこっそりと仕込んである。これにより、リンク元、使用ブラウザ、時間帯別のアクセス数などがわかるようになっているのだ。こんなのがわかった日には、気分はもう世田谷在住のFBI長官、もしくはモルダー捜査官だぜ!

で、このログによると、リンク元のトップは相互リンクをしているオンライン古書店の杉並北尾堂。日本でいちばん有名なオンライン古書店である。それはともかく、FBI長官ならびにモルダー捜査官を笑わせたのはズラリと並ぶ、1件だけカウントされたリンク元だ。それはもう、すごいことになってます。

たとえば、Googleにて「福山雅治」[写真]でキーワード検索して、う

ちのオンライン古書店がひっかかったため飛んできたログがある。長官の推理によれば「福山雅治の写真を持って床屋に行った友人がなぜか坊ちゃん刈りにされた」という話をウェブ上の店主日記に書いた。で、熱烈なファンが彼の写真画像を壁紙にしようとして検索し、うちの書店に飛んできたに違いないとのことだ。ほかにもビビッドなログが毎日のように残されていくのだがこのログからわかる重要なポイントは、なにが宣伝になるのかわからないってことである。

さて、Googleはこのほかにもさまざまなキーワードでうちのページをひろってくれて、弱小古書店にとって強力な広告ツールとなっているが、開店から1年半も経ったことだし、そろそろ積極的な宣伝活動を考え

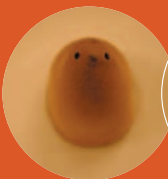
ジャック・セグラ『告白に恋した男』(晶文社) シトロエン2CVにて初の世界一周。日本ではデパートで生きたマネキンを演じた広告マンの自叙伝。

て広告イベントを立ち上げることにしました。

ということで、広告ということを頭において自分の本棚をアナログ検索すると、『告白に恋した男』『タ刊イトイ』の2冊がヒットした。前者はフランス広告界の異端児ジャック・セグラの自伝で、後者は百貨店のオープニングイベント企画で発行されたタ刊イトイをまとめて復刊したものだ。イベントにはたくさんの準備が必要なので、とりあえずセグラの方を読む。そこには彼が影響を受けた、さまざまな忠告と助言が綴ら

れていたが、そのひとつに「いいものは言うまでもなくいい。だが口に出せばなおいい」というものがある。うーん、至極名言。世田谷のFBI長官のように、低く暮らして高く想っているだけではダメなのである。これからは積極的にウチの良い部分をアピールせねばならないのだ! やっぱり広告イベント!

と思ってたんですが、『タ刊イトイ』があんまりおもしろくてイベント企画のことは忘れてしまいました。まあ、お金もないから、もともとイベントなんてできないんだけどね。



“ザ・告知!!
スペシャル”

このページは「インタラクティブ」でございます。つまりアナタが参加してくれないとマスターベーションなページになってしまうのです。このアドレス(im-100mega@impress.co.jp)に、あまりにメールが来ないので、ついに編集長の独断で担当編集者はパンチパーマの刑に処されることになりました。しかし、我が国は民主主義社会。ここで、国民の皆さま(べつに国民じゃなくてもいいですけど)に担当編集者のパンチパーマ化計画の是非を問う国民投票を実施します。編集者パンチパーマ化に賛成の人はYES、反対の方はNOでim-100mega@impress.co.jp宛てに投票してください。貴方の清き一票が、担当者の頭髪と日本の未来を救います。(なお、この投票結果は次号で発表されます!)

いろいろ楽しいことやってます!

① シャウトな写真グランプリ開催

死ぬまでに一度は雑誌に出てみたい。そう思う人や動物は多いはず。わかったよ、もったいないけど「ザ・告知!!」と書いてある横のスペース(今回はひよこ饅頭の写真が載っています)を貸してやろう。ちなみに、ここに掲載される写真は、今後シャウトしてなければいけないというルールになりました。なのでシャウトしている動物や自分、友人の写真を送ってください(メール添付の形で結構!)。君のナイスシャウトを見せてくれ!

② IT風水 参加者募集

「電磁波がピュンピュンいっています!」気の流れるまるつきり止まっています。など、ドッキリ発言満載の「IT風水(ちなみに右ページ参照)最近業績が.....」と思っている社長さん。今こそIT風水してみませんか? 風水鑑定してもらいたい、ハイテクベンチャー企業を大募集。

③ プレゼント当てクイズ大会開催

以上の企画に参加してくれた人には抽選で、担当編集者の私物をプレゼントします(希望によりサイン付き)。そのほか、担当編集者が「プレゼントにしてもいいかな?」と思っているものを当ててもらえば、それもあげちゃいます。自分が欲しいもの(現金以外!)で、担当編集者が持ってそうなプレゼントを想像してim-100mega@impress.co.jpまで送ってみてはいかが? ちなみに現在プレゼントにしてもいいかなあと思っているものは、韓国取材でもらったTシャツ、あまっているインターネットマガジン「ShiftUP」Tシャツ、もう使えないディレクTVのアンテナ、まだ作ってないロシア製プラモデルなど、ノベルティーモノ中心です。なかなかいいものありませ! メールくれ!

この告知にかかわるもろもろの質問、応募は

im-100mega@impress.co.jp までプリーズ



風水師 YUKARI
 風水環境科学研究所所長松永修岳氏から、密教秘伝風水術を学ぶ。2001年10月より横浜市瀬谷区阿久和地区センター、2002年2月東京ガス株式会社において風水講演会を開催。現在空間プロデューサー、風水プランナーとしてフリーで活動中。
[homepagel.nifty.com/yukari-fengshui/](http://homepage1.nifty.com/yukari-fengshui/)

トレンドーズの巻

さすらいの風水師 YUKARI。彼女の向かうところレイアウト替えアリ。今回彼女が訪れるのはインターネットを使って女性向けコンテンツなどを提供しているトレンドーズ。社員も社長もみんな女性のこの会社には、どんなレイアウトがベストなのか、YUKARI先生が風水します。

YUKARI先生(以下YU)さすがに女性の会社ですね。入り口はおしゃれなライトで明るくしていますし。オフィスの中も比較的整理整頓されています。風水では、この整理整頓されているということは運気を上げるのに重要なのです。

トレンドーズ大橋さん(以下大)壁も白く塗り直しているんですよ。シンプルな感じでいいでしょ。

YU 白で統一、シンプルなデザイ

ン……。確かに、今風なんでしょうね。ただし、風水では部屋の中に白が多すぎると五行の「金気」が強くなりすぎるので調整が必要です。五行とは木、火、土、金、水のことなのですが、この並びの隣同士は仲がよく(相生)1つおきのものは抑止力(相剋)となる考えです。ですから、この「金気」を抑えるために「火気」のピンク色やオレンジ色を用いるといいですよ。ブラインドをオレンジ色にするとか、燃えあがる炎の絵を飾るとかはいかが?

大 あのお、カワイイ絵じゃあダメですか。映画のポスターとか……。

YU ダメです! 燃えあがる炎です。ちなみに、机の置き方もシンプルですね。

大 まあ、社員の数もそんなに多くないし、1つにまとまってい

いかなと思ひまして。

YU 無理に机の島を複数にする必要はないですが、経沢香保子社長の机は少し離れた方がいいです。

大 それまたどうして?

YU このほうが、社長に統率力が出るのです。社長は、一步離れて会社の全体を見渡す必要がありますから、机も一歩くらい離れたほうがいいんですよ。実は経沢社長は「乾命」という本命気を持っています。現在社長が座っている席は「乾命」の人にとっては「禍害」と呼ばれ、体を壊しやすい場所ですね。

大 ええ、社長に倒れられたらマズインですけど……。

YU 対策としては社長が背にしていらっしゃる窓の方に小さめの鏡を置いて、凶作用を防ぎます。さらに、何かじっくり考え事をしたり、ひらめ

きが必要なときには西にある会議室などに移動すると、脳が活性化され仕事の効率も上がります。

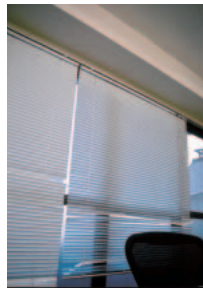
大 私たち社員の席はどうなんですよ?

YU やっぱりひつつきすぎなんですよ。風水での竜穴は、机がUの字になった所の中心にできます。本来なら、その竜穴にミーティングテーブルを置くのが理想なんですけど、この事務所ではスペース的に難しいので、せめて向かい合っている社員の机を少し離して、全体にUの字型になるように配置しましょう。Uの字は松果体を安定させ、人間関係をよくしますよ。女性ばかりだと、ほら、人間関係も昼ドラみたいに、ドロドロ系が、ねえ。

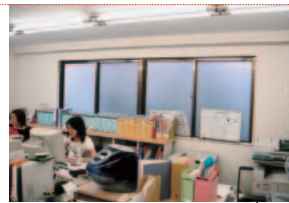
大 何を想像しているんですか。人間関係、いたって良好です!

トレンドーズ間取り図

経沢社長の机
 部屋の梁の真下に社長のイスが位置していますね。これは脳の働きを悪くします。社長、もうちょい机を前に出してください。



サボテンとお札
 風水的に、サボテンなどのトゲものは殺気を放ちます。威嚇したい人が訪れたときはサボテンを前面に押し出しましょう。また、ここにお札を張るのは方角的にバッチリです。

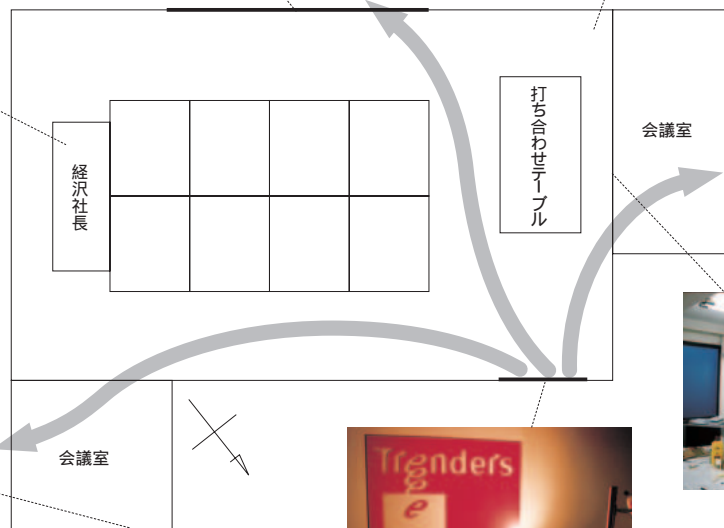


窓
 このオフィスは全体的に窓が大きくいいですね。気がよく入ってくる作りのフロアです。

窮屈そうな植物
 元気のある植物が置いてあるのはいいのですが、このポジションでは狭くてかわいそう。入り口付近に移動させるとさらに気の流れは良くなります。



白い壁
 アイキャッチのためにも、ここに龍や炎の絵を掛けることを、強く、強くお勧めします。龍が炎の絵です!



入り口
 間接照明で照らされた入り口はグッドですね。さらに、鏡も置いてあるので、風水的には文句のつけようがありません。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp